

平成26年度 第4回 医療福祉機器技術事業化交流会 【アンケート集約結果】

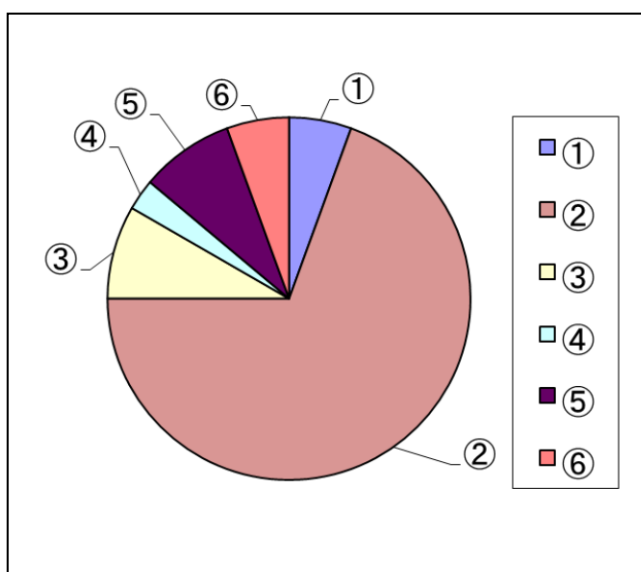
- 日時 平成27年1月21日(水) 13:30~17:10
- 会場 ホテルセンチュリー21広島 2階 フォルザ
- 主催 総務省中国総合通信局 中国情報通信懇談会 公益財団法人ちゅうごく産業創造センター
- 参加者数/アンケート回収数 78名/33名 (回収率 42.3%)

1 開催を何でお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。(複数回答可))

どこから

- ①中国情報通信懇談会
- ②公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター
- ③中国総合通信局
- ④新聞等
- ⑤上司・同僚・知人等
- ⑥その他(ひろしま産業振興機構、医の芽ネット)

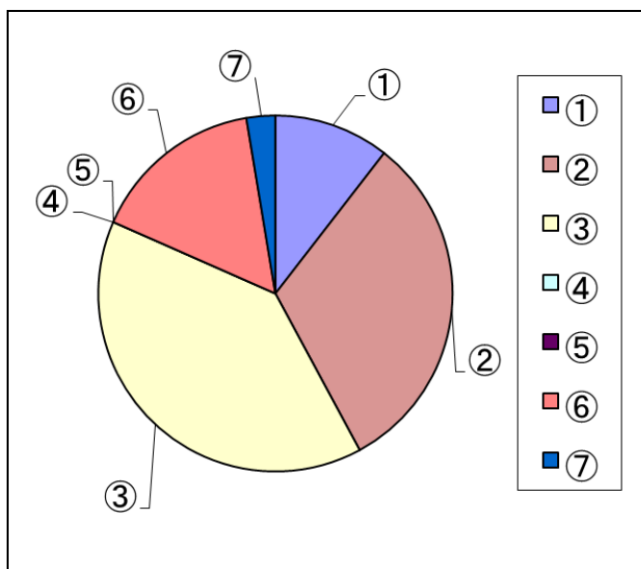
番号	回答数
①	2
②	25
③	3
④	1
⑤	3
⑥	2
計	36



どのような方法で(該当するものを○で囲んでください。(複数回答可))

- ①HP
- ②メールマガジン
- ③メール
- ④記事等
- ⑤FAX
- ⑥直接聞いて
- ⑦その他(他セミナーにて)

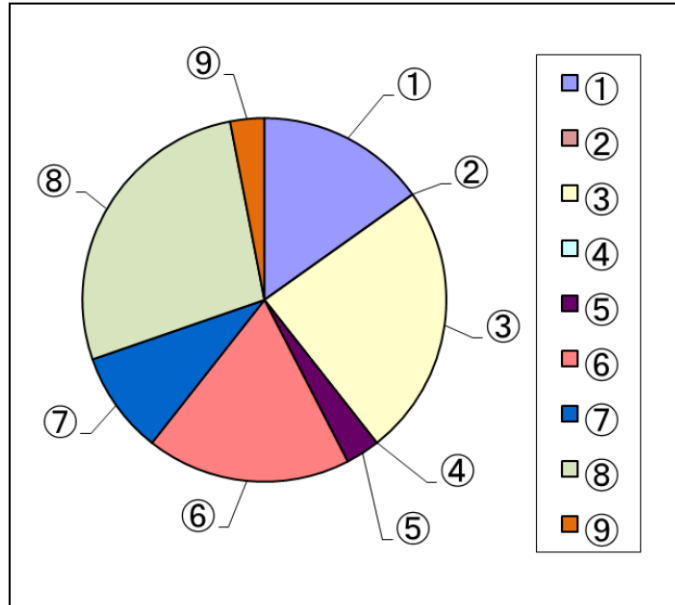
番号	回答数
①	4
②	12
③	15
④	0
⑤	0
⑥	6
⑦	1
計	38



2 貴方が所属する企業・団体等の主な分類を一つだけ○で囲んでください。

- ①製造・販売 ②エネルギー ③情報通信 ④放送
 ⑤サービス ⑥公務 ⑦医療 ⑧その他の事業
 ⑨個人

番号	回答数
①	5
②	0
③	8
④	0
⑤	1
⑥	6
⑦	3
⑧	9
⑨	1
計	33



3 本技術事業化交流会の各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

講演1 「モバイルヘルスの現状と将来展望」

■講師 国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター 上席主任研究官
 ITヘルスケア学会 会長 水島 洋 氏

大変参考になった	18	興味がわく話だった	14
参考になった	14	興味がわかない話だった	0
あまり参考にならなかった	1	おもしろかった	9
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

1. 遺伝子情報からICTまで、多岐にわたる講演で、興味深かった。
2. ビッグデータからIoTに時代の流れが移っているといったところ等、参考になった。
3. 先端の情報を話していただきおもしろかった。
4. すぐに事業化は難しいと思われる。
5. 遺伝子の話が非常に興味深かった。

講演2 「地域医療連携システムの現状と多職種間情報共有システムの開発」

■講師 広島県医師会 情報委員会委員長 HMネット統括本部長 藤川 光一 氏

大変参考になった	9	興味がわく話だった	9
参考になった	19	興味がわかない話だった	0
あまり参考にならなかった	1	おもしろかった	3
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	1

1. 具体的なHMネットの使い方をご説明いただき、とても参考になった。ただ、患者の側からのHMネットの使い方の説明もあったら良かった。
2. 広島が大変進んでいる事がおどろいた。ぜひ、モデルとしていきたい。
3. 知らないことが多く勉強になった。
4. 診療情報開示施設がまだ少ないように感じた。
5. 時間がかかるかもしれないが、各社から市販されている電子カルテ等の医療用管理ソフトを統一する必要があるのではないかと思う。
6. 医師会が様々な取り組みをしている事に驚いた。
7. 日赤病院以外の基幹病院が参加していないのが気になった。
8. 具体性に乏しかった。
9. システムの説明であった。
10. 医療機関の加入が少ない理由がわからない。
11. 大学病院、県立病院、市立病院等の参加がない。
12. 使用されている回線、速度等、基本的な技術条件も聞きたかった。
13. 非常に良い取り組み。
14. システムの悪用についてのチェック機能はどうなっているのか。

研究シーズ紹介1 「鼻息検査装置など画像解析技術の医療・バイオ応用」

■講師 鳥取大学大学院 工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 教授 近藤 克哉 氏

大変参考になった	5	興味がわく話だった	6
参考になった	19	興味がわかない話だった	1
あまり参考にならなかった	3	おもしろかった	8
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

1. 人の動態を確率論で説いたりするところに興味が湧いた。
2. 鼻息検査装置の市場希望納入価格はどれくらいになるのかで商品化を考えねば。
3. 変形移動体のニーズがどこにあるか？
4. 左右カメラ画像の合成（最大事後確率推定）に大変興味を持っている。
5. 今から作成するアプリケーションの開発に活用できるかどうか一度相談したいと思う。
6. 変形移動体の計算シミュレーションに興味がある。但し、post 処理の流れ計算結果の表示法は更に工夫が必要だと感じた。また、パニック時、障害物のあった場合等の研究結果を知りたい。
7. 確率論で計算を進めているようだが、統計処理との有意性は何か。

研究シーズ紹介2 「頭部動作によるハンズフリーインターフェイスとその応用」

■講師 広島市立大学大学院 情報科学研究科 システム工学専攻 教授 岩城 敏 氏

大変参考になった	3	興味がわく話だった	7
参考になった	16	興味がわかない話だった	0
あまり参考にならなかった	4	おもしろかった	11
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	1

1. PCディスプレイの外と中をシームレスにアイコンを操作するだけで、ロボットに操作指示できる発表に興味をもった。
2. 寝たきりの者が簡単に操作出来るか、少し疑問に感じた。
3. センサからの指示を受け取る「ロボット」との相互開発が必要と思った。
4. カスタマイズ（個人個人）の製造費は？

5. 起きた状態で使えるものなのか？（寝たきりだけなのか？）
6. 利用者はかなりしぼられるのでは？しっかり認知できる人でないと使用できない様に思うが。
7. 画面の内・外での動きはおもしろいが、システムとしては高額になるのでは。
8. 枕マウスは開発可能性がある！！

研究シーズ紹介3 「在宅用睡眠時無呼吸症候群と睡眠状態のモニタリングシステム」

■講師 山口大学大学院 理工学研究科 システム設計工学系学域 教授 江 鐘偉 氏

大変参考になった	5	興味がわく話だった	5
参考になった	17	興味がわからない話だった	1
あまり参考にならなかった	3	おもしろかった	6
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	1

1. 1つのセンサー（市販のもの）で、睡眠の分析ができるところに興味をもった。
2. ノイズ等、改善の余地があるところに協力できたらと思う。
3. 簡易的に計測出来る仕組みで興味がある。
4. 個人情報の取扱い等が課題。
5. 研究のn数が少なすぎるのでは。
6. 特許性は疑問。

- 4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することをお書きください。

1. 双方向の情報通信。
2. 電波の空白帯活用。

- 5 今後、取り上げてほしいテーマや講演者等について、ご自由にお書きください。

1. 介護ロボットなど。
2. 「介護ロボット」について。
3. ガン、認知症を始めとした疾患の検査、診断、治療機器。